

2025年9月30日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社グラフィックホールディングス様の 『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社グラフィックホールディングス様(北海道札幌市、代表取締役社長 山本 壮一様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会 社 名	株式会社グラフィックホールディングス
所 在 地	札幌市中央区南3条西5丁目1番地1
代 表 者	代表取締役社長 山本 壮一
事 業 内 容	持ち株会社・グループ経営戦略策定、管理並びにそれらに付帯する業務

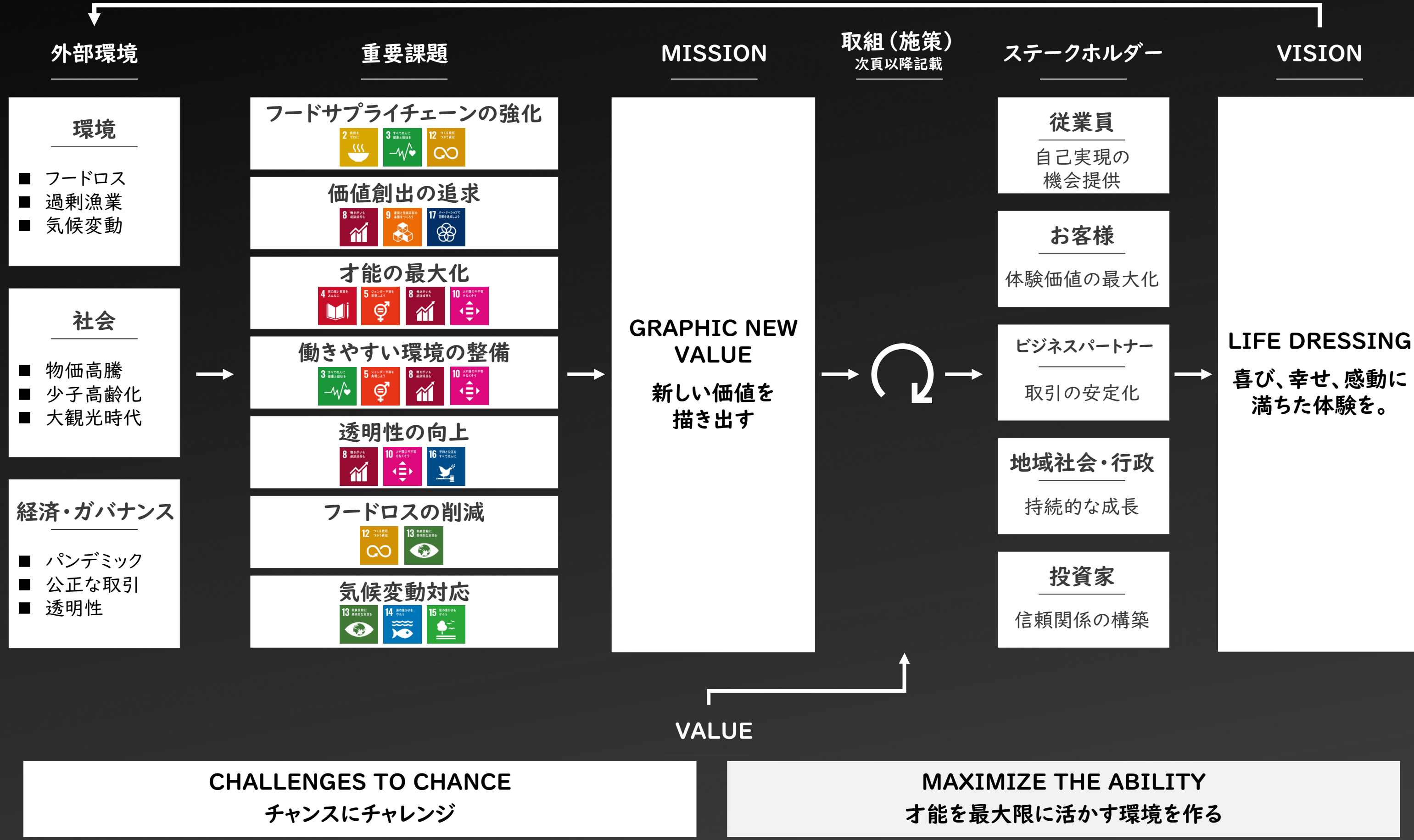
※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以 上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

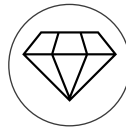
北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

株式会社 グラフィックホールディングス
サステナビリティ経営の全体像



当社は、以下にお示しする7項目の重要課題ならびに9項目の取組（施策）を通じて、ESG経営と事業成長を両立させ、グループビジョンである“LIFE DRESSING”の実現に向け邁進してまいります。

2025年 9月 株式会社グラフィックホールディングス

重要課題	取組（施策）	目標・目標年度		KPI	
 フードサプライチェーンの強化	食材の安定的な調達	全調達量に占める、提携農場からの調達量の割合を10%（金額ベース）にする	2030	提携農場からの調達食材品目数	30品目
	食の安全性の確保	食品事故発生件数0件	2027	食品衛生に関する社内研修の実施回数	2回/年
 価値創出の追求	観光×食ビジネスの拡大	インバウンド・業務受託・ 外食産業の売上高30億円※1	2027	2024年度比での各事業に係る拠点数	(イ) +3拠点 (業) +11拠点 (外) +1拠点
 才能の最大化	チャレンジ機会の提供	LDマイスター認定試験※2 受験者数50名/年※3、 合格率50%以上	2027	ビジョン研修の受講者数※4	50名/年

重要課題	取組（施策）	目標・目標年度		KPI	
 働きやすい環境の整備	DEI※ ⁵ の推進	女性管理職※ ⁶ 比率30%	2030	育児休暇復帰後の短時間勤務制度の利用率	80%
		男性育休取得率85%	2030	取得対象者への制度説明実施率	100%
 透明性の向上	コンプライアンス体制の強化	コンプライアンス違反件数0件	2027	コンプライアンス研修※ ⁷ 実施回数	2回/年
				各事業部における法令順守点検の実施率	100%

重要課題	取組（施策）	目標・目標年度		KPI	
 フードロスの削減	規格外食材の活用	提携農場からの全調達量に占める、規格外食材の割合を50%（金額ベース）以上とする	2030	規格外食材の品目数	20品目
	食品ロスの削減	2024年度比で12%削減する	2030	食材仕入量に対する廃棄率	▲2%/年
 気候変動対応	CO ₂ 排出量の削減	売上高当たり消費エネルギー量を2024年度比で6%削減する	2030	売上高当たりの消費エネルギー量	▲1%/年

※1 2024年度実績：約25億円

※2 当社独自の資格認定制度。当社のVISION/MISSION/VALUEの理解度ならびに社内外とのコミュニケーションリテラシーを計測し、所定の水準をクリアした社員に対して「マイスター」「シニア マイスター」の称号を付与、人事考課にも反映させる

※3 マイスター：40名/年、シニアマイスター：10名/年

※4 係長・店長職以上の管理職を受講対象とする

※5 多様性（Diversity）・公平/公正性（Equity）・包摂性（Inclusion）

※6 係長・店長職以上を管理職とする

※7 全社員を受講対象とする